



観測史上最高値を記録した今年の猛暑もようやくやわらぎ、二十四節季のひとつである「白露（はくろ）」の時期を迎えました。白露とは、夜明けに草木に露が白く光り、秋の訪れを告げる美しい季節です。またスポーツの秋も到来し、女子サッカー、バスケットボール、ラグビーのワールドカップが次々と開催され日本代表が活躍してくれています。そんな中、10月8日には『生田地区親子運動会』が南生田小学校で開催されます。栗谷町会は例年優秀な成績を修めてきておりますが、今年も期待しております。ついでには町会対抗競技に参加する選手の募集をしていますので、奮って参加をお願いします。また、今回は近くの小学校での開催ですので気軽にお出かけいただき、応援していただければと思います。今後とも町会活動にご協力をお願いします。

広報担当 田平

役員会からのご報告とお願い

* 第44回市内統一美化活動にご協力ください

川崎市は「美しく 住みよい ふるさと川崎」をつくるために、市内統一美化活動を実施します。今年はお住いの周辺・公園・広場など、身近な場所の清掃に参加をお願いいたします。

日時 9月24日(日) 9~12時 (小雨決行、荒天中止)

範囲 町内全般、公園清掃

公園清掃：生田栗谷公園、上の山公園(41・42班)、町会会館
ゴミ箱掲示板にポスターで周知します。

* 第56回生田地区親子運動会が開催されます

10月8日(日)に生田地区親子運動会が開催されます。昨年は半日だけに縮小しての開催でしたが、今年は自由参加競技に加え、町会対抗競技も復活します。栗谷は例年優秀な成績を修めておりますが、今年も町会対抗競技の選手を募集しますので、自薦、多薦とも応募をお願いします。個人競技も多数あり、全競技に参加賞が出ますので奮って参加下さい。

日時 10月8日(日) 9:00~15:00

場所 南生田小学校

* 自由参加競技：下記参加対象者による各種競技

事前申し込み不要、当日自由参加

対象参加者 小学生、親子、未就学児、中学生以上、
主婦、主夫、60歳以上

* 町会対抗競技：町会選抜、事前申し込み要

綱引き、リレー、大縄跳び

参加希望者は下記メール、子供会役員、町会役員まで
お申し込みください。 kuriyachoukai@gmail.com

* 敬老の日のお祝いについて

毎年敬老の日に77歳以上の方にお届けするお祝いについて、今年の登録は締め切りでしたが、登録者には9月16(土)~18日(月)に担当理事がご自宅にお届けします。楽しみにお待ちください。

ちょっと耳より情報

川崎市では『子ども・若者の声“募集箱”』を開設しました。川崎の町に対して想っていることや感じていることを聞き、町をよくすることを目的としています。身の回りでこまったこと、や感じたことを是非投稿してみてください。

“川崎市子ども若者の声”で検索

秋涼や 遷宮蔽ふ 檜の香 薩州

くりの『わ』の紹介

「住み慣れた地域で心身ともに安心安全な老後を過ごすこと」

平成13年(西暦2001年)11月、第1回目の「くりの『わ』」は以上の表題を掲げスタートしました。前年4月介護保険制度の開始に伴い、超高齢社会に向かう栗谷町会の行く末を懸念した今は亡き常松氏が、福祉部の設立とその活動に奔走されました。そして23年経った今も、その時の目標は脈々と継続され、「高齢者が知りたい勉強会」としてずっと実施され続け回数もなんと230回を迎え、参加人数も延べにして約4,000名になりました。

当初は始まったばかりの「介護保険」について幾度となく学び理解を深め、又成人病や健康寿命を延ばすには？栄養のこと・歯の健康や耳の聞こえなど多面的に学び、地域の見守り支援センターの保健師さんや歯科衛生士の方や、企業のサービスの担当者の方などの方々と交流を深めながら話をして頂きました。又地域包括支援センターの職員さんは毎回参加して頂き、助言や情報提供を頂いております。それからこの頃では住んでいる地域を知ろうと、地域の郷土史家高橋氏(三心会会長)をお呼びし栗谷の歴史を語って頂き楽しい学習会になっています。

又、毎回初めの30分間は栗谷在住の橋詰先生の呼吸法を取り入れた体操を教えて頂き、骨格や筋肉を説明された体操は、体にとっても気持ちよく会の大事な引き立て役です。

高齢者の今と将来に亘っての心配や不安を取り除くべきテーマは、永遠に続くもの、又、家族の介護、葬儀や相続の問題など困ることなく、「くりの『わ』」での学びが役に立ったと参加者の言葉に共感し、思いがより深まったこともありました。

今年の町会総会において会長が「くりの『わ』」の紹介の折り、絶賛する言葉を頂き、更に会員の皆様の参加をお勧め下さりまして、スタッフの努力が叶ったものと嬉しく思いました。今後の課題として、中心になっているスタッフの高齢化に直面し、将来の存続の不安は否めないと案じております。是非若い方々に引き継いで頂き、絶やさずこの活動を続けて欲しいと思います。その為には「くりの『わ』」に是非参加して頂きたく、参加お待ちしております。

伊藤 重子記

資源回収毎月ご協力有難うございます

回収日は毎月第4土曜日です。今月は23日(土)です。
朝8時までにお出してください。

8月の資源回収量合計 6,320kg (昨年8月比 +430kg)



くりの「わ」からのお知らせ

記録破りの酷暑続きで閉口しておりますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じ上げます。

今月のくりの「わ」は敬老月ですので、例年通りお楽しみ企画をたてました、まだまだ厳しい暑さの下ですが、2か月ぶりに皆様にお会いできますこと楽しみにしております。

* 転倒防止体操…講師：橋詰紀美子先生

* みんなで一緒に祝いましょう

おかめ、ひょっとこも一緒におめでとう!!

JA 多摩の会「ハッピーベル」の皆さんと一緒に歌ったり、ベルの演奏を聞いたりしましょう。それからお囃子の高津さんの足踊りもして頂きます。元気で敬老の日を迎えられることを祝いましょう。

日時…9月15日(金) 午後1時半～3時半

* 場所…栗谷町会会館2階ホール

くりの「わ」は参加費無料です。どなた様も自由にご参加下さい。

町会福祉部くりのわ担当 渡辺

* 三心会便り 令和5年9月号

令和5年8月度活動実績及び9月度以降活動予定は以下のとおりです。

8月度活動実績

- 8月6日(日) 10時～例会を開催しました。
- 8月20日(日) 10時～誕生会を開催し、お祝いの赤飯をお渡ししました。
- 8月21日(月) 10時より生田地区会長会議が開催されました。
- 9月3日(日) 10時～例会を開催しました。
- 9月5日(火) 生田地区ベタング大会が9時より三田第4公園で開催。猛暑の中24チームが参戦し、三心会は2チーム参戦し7位と15位の結果で10月開催の多摩区老連大会に参戦することになりました。

9月度予定

- 9月15日(金) 生田老連主催の葡萄・桃狩りに6名参加予定。
- 9月17日(日) 誕生会及び「長寿を楽しむ会」を同時開催します。コロナ渦で中止した「ビンゴ大会」等再開し参加者全員に景品を配布予定。
三心会内規に基づき「喜寿」の方二名にお祝い金贈呈します。
なお「紅白饅頭」を会員全員お配りします。
- 9月20日(水) 社会奉仕の日で全国老連主催で三心会は須賀神社下の公園清掃。
- 9月21日(木) 多摩区老連主催第45回演芸大会 多摩区市民ホールにて開催。踊り6名とコーラス15名の2チーム参加。

三心会は新規加入の方を常時受け付けて居ります。ご加入をお待ちしております。

加入資格 栗谷在住で60歳以上の方 会費 年額1,200円

連絡先 第一三心会 高橋 政嘉 080-3392-5481

第二三心会 藤井 公望 044-955-6467

* 子ども会より

7月24日(月)～28日(金)、8月21日(月)～24日(木)の9日間、須賀神社下境内にてラジオ体操を行いました。

ご家族での参加もあり、最終日には最多50人の方々が集まってくれました。今年はマスクを外している方も多く、数年ぶりに清々しい気分でのびのびと体操が出来ました。終了後、カードにハンコを押すのは子ども達の役目です。高学年の子ども達だけでなく、中低学年の子ども達もニコニコ嬉しそうにハンコ押しをしてくれた姿が印象的でした。

ふるさとの近現代シリーズ(2)

<テーマ>先人の話を聞こう・伝えていく

今年も8月の台風6号の迷走に驚きました。台風の迷走は昨年もありましたが、驚きは台風の進路を気象庁が数日前から迷走のコースも、その誤差の少ないことです。気象科学の進歩に驚きます。さて、9月は秋のスタート月と以前は思っていたが、10月半ばまで近年35度越えの夏が続いています。戦後の大きい台風が9月26日ころよく来たので台風の厄日と言われてきました。大きな台風では数時間の停電しばしばあり、ロウソクと懐中電灯が必需品でした。谷戸(やと)田の川が南生田方面から北流し、大川(現在の五反田川)に至る1キロ程にたくさんの崖崩れ跡が露出していました。崖崩れで水田が土砂で埋まり、収穫間近の稲穂をどうにかして、少しでも収穫出来たらと隣近所総出で、台風通過後はモッコで水田の土を運び出こともしばしばありました。

さて、今回から「ふるさとの近現代シリーズ」は教育者でも郷土史家でもない私(M・高橋)が40年前に亡父より野良仕事のまにまに話していたことを題材の柱として進めていきたいと思えます。亡父の他、多くの先人からの話も述べさせていただきますが、私自身が聞こうとして聞いたのではなく、聞こえてきたのを今思い出しつつ書いていますので、史実との相違や、記憶ミスもあると思えます。遠慮なく、ご指摘いただければ幸いです。

9月1日は210日<にひやくとうか>、10日は220日<にひやくはつか>と言って、立春の日からの日数で、草木の成長が静まり、草取りや草刈りが一段落する時期でした。関東大震災も1日で、異国人が井戸に毒を投げ入れたなどのデマが栗谷の地まで伝わったとの話や異国人が日本人を殺害して金品を強奪しているなどのデマもあり、竹藪へ隠れたなどの話をしてくれた古老もいました。関東大震災から100年の今年ですが、明治以降、『大震災』と言わる<大>の付く震災は3回。阪神淡路と東日本と関東だけです。

生田地区の祭礼のほとんどが9月に集中しています。なぜでしょうか?秋収穫の豊作祈願でしょうか。先人に聞きたいです。

栗谷の祭礼が6月の須賀社と数年前まで行っていた山王権現社が10月は禅寺丸柿の収穫や共同出荷の為でしょうか M・高橋

<< 錦ヶ丘子ども文化センターからのご案内 >>

9月の行事

- 「おもちゃランド」(乳幼児向け)
13日(水)・20日(水)10:30～11:30
- 「ポッチャデー」(小学生・中学生・高校生)
16日(土)14:30～15:30
- 「卓球練習」(小学生3年生以上・中学生・高校生)
19日(火)15:00～16:00
- 「ボードゲーム・カードゲームを
みんなでやってみよう!」
27日(水)15:30～17:00

10月の行事

- 錦ヶ丘子ども文化センター運営協議会・川崎市子ども会
連合会生田支部共催「こ文 de ハロウィン」

10月28日(土)13:30～16:00(予定)

今年も、こ文からスタートして、地域を仮装してめぐります。幼児さん親子も、こぞって、ご参加ください!詳しくは、こども文化センターたより10月号をお待ちください!

<< お礼 >>

8月25日(金)は、運営協議会共催「夏祭り」でした。当日は、多くの方に来ていただき大盛況でした。夏祭りに来てくださった皆様、お手伝いして下さった皆様ありがとうございました。

館長 岩田 昭彦

お問い合わせ：錦ヶ丘子ども文化センター